

# 西条地域

## 地域マップのデジタル化

西条住民自治協議会

実施期間：2024年11月～2025年5月

### 活動の背景・目的

西条地域は集合住宅や転入者が多く、地域のつながりが希薄である。自治会区域を明確化し、地域住民間の関係づくりや防災等に活用するため、自治会マップのデジタル化を行った。



### 実施内容・流れ

2024年10月から地域との相談を重ね、11～12月に自治会長と共に区域の線引きを実施。その後、学生が地図情報をデジタル化し、地域側と調整しながら修正を重ねた。2025年5月の総会で完成版を地域で提示。今後の地域活動に活用していく予定。

### 学生協働支援隊の関わり

学生協働支援隊は、自治会長の手書き地図をもとに自治会区域をデジタル化する作業を担当した。学生が得意とするデジタル地図作成ツールの操作を担い、配色や見やすさ使いやすさを意識しながらデータ入力を担った。自治会ごとの線引きの曖昧さや例外的な区域への対応に苦心しつつも、地域との調整を重ねながら、ていねいに作業に取り組んだ。

### 今後の展望・課題

地域住民の知識が地図に反映され、共有可能な資料となった。地域活動の基盤が整理され、今後の防災や見守り活動に活用できる成果が得られた。

### 成果・効果

西条地域の自治会区域が可視化され、地域全体の理解が深まった。マップを通じた対話や情報共有の基盤が整い、今後の地域づくりの出発点となった。

# 竹仁・スマホ講座

住民自治協議会 福に富む郷 竹仁

実施期間：2025年2月～7月 イベント実施日：7月1日（火）



## 活動の背景・目的

高齢者がスマートフォンを所有していても十分に活用できていないという実態がある。高齢者がスマホでできることを増やし、フリースクールに通う高校生の社会教育となる場を提供する。

## 実施内容・流れ

日時：2025年7月1日（火）10:00～12:00 参加者：7名

場所：竹仁地域センター

内容：LINEの操作方法、スマホの操作する中での疑問点  
4月～6月の中で、地域との打ち合わせを重ね実施。

参加者それぞれのペースに合わせてマンツーマンでスマホ講座を行った。



## 学生協働支援隊の関わり

学生協働支援隊は、地域との打ち合わせ、フリースクールの高校生との事前打合せを行った。当日は、司会進行、高校生と共に地域の方へスマホの操作方法のレクチャー、高校生が困った時のフォローを行い講座が円滑に進むよう支援した。

## 今後の展望・課題

参加者一人ひとりのニーズに応じた対応力の向上が求められる。

高校生には、高齢者には伝わりづらい語句の言い換えやわかりやすい説明の工夫など、伝える力の育成が課題である。

## 成果・効果

地域の方から「高度な内容にも丁寧に対応してもらえた」「若い人と交流できて楽しかった」といった満足の声が寄せられた。高校生は、教える難しさや伝える工夫を学ぶ貴重な経験となり、互いに成長できた意義深い取り組みとなった。

# 高屋西・スマホ講座

高屋西小学校区住民自治協議会

実施期間：2025年3月～7月 イベント実施日：7月17日（木）



## 活動の背景・目的

高齢者がスマートフォンを所有していても十分に活用できていないという実態がある。高齢者がスマホでできることを増やし、フリースクールに通う高校生の社会教育となる場を提供する。



## 実施内容・流れ

日時：2025年7月17日（木）10:00～12:00 参加者：12名

場所：高屋西地域センター

内容：LINEの操作方法、スマホの操作する中での疑問点

4月～6月の中で、地域との打ち合わせを重ね実施。

参加者それぞれのペースに合わせてマンツーマンでスマホ講座を行った。

## 学生協働支援隊の関わり

学生協働支援隊は、地域との打ち合わせ、フリースクールの高校生との事前打合せを行った。当日は、司会進行、高校生と共に地域の方へスマホの操作方法のレクチャー、高校生が困った時のフォローを行い講座が円滑に進むよう支援した。

## 今後の展望・課題

参加者一人ひとりのニーズに応じた対応力の向上が求められる。高校生には、高齢者には伝わりづらい語句の言い換えやわかりやすい説明の工夫など、伝える力の育成が課題である。

## 成果・効果

「知りたいことがわかった」「困ったことを丁寧に教えてもらった」という声が多かった。高校生が地域の人2名に教える場面もあり、試行錯誤しながらレクチャーを行っていた。

# 原・スマホ講座

原自治協議会

実施期間：2025年3月～7月 イベント実施日：7月18日（金）



## 活動の背景・目的

高齢者がスマートフォンを所有していても十分に活用できていないという実態がある。高齢者がスマホでできることを増やし、フリースクールに通う高校生の社会教育となる場を提供する。



## 実施内容・流れ

日時：2025年7月18日（金）10:00～12:00 参加者：14名

場所：原地域センター

内容：LINEの操作方法、スマホの操作する中での疑問点

4月～6月の中で、地域との打ち合わせを重ね実施。

参加者それぞれのペースに合わせてマンツーマンでスマホ講座を行った。

## 学生協働支援隊の関わり

学生協働支援隊は、地域との打ち合わせ、フリースクールの高校生との事前打合せを行った。当日は、司会進行、高校生と共に地域の方へスマホの操作方法のレクチャー、高校生が困った時のフォローを行い講座が円滑に進むよう支援した。

## 今後の展望・課題

参加者一人ひとりのニーズに応じた対応力の向上が求められる。高校生には、高齢者には伝わりづらい語句の言い換えやわかりやすい説明の工夫など、伝える力の育成が課題である。

## 成果・効果

「わからない事を色々教えて頂き、ありがたかった。楽しくできた」などの感想が多かった。スマホの小さな困りごとを気軽に聞くことができる場を提供することができた。